

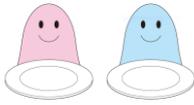
1歳児クラス 8月 第3回 「おばけだぞー！」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 保:「じゃーん！」と絵本を動かしながら登場。 講:「あなたはだあれ？」 保:「僕、パコーム！おばけなんだ。僕のお城に遊びに来ない？」と会話を広げ、子ども達の身近にはいない「おばけ」に興味を持たせてから始める。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	
読み方	<p>①いたずらが大好きなお茶目な「パコーム」に興味を持たせながら読み進める。</p> <p>②ストーリー仕立ての内容に興味を持たせ、最後まで集中してお話が聞けるように声に抑揚を付けたり、文章にリズムを付けて演出する。</p>	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> ・絵本を持って登場。講師との会話で「おばけ」に興味を持たせる 	

かくしゅうタイム

活動①	数	1人に1つのシールを分けて貼ることができる。 (1対1対応)	
設問	パコームの友達2人にシール「2個」を分けっこして貼りましょう		教材
活動内容	<p>・講:「おばけの国。何だか楽しそうだね。先生もお城に遊びに行きたいなー」</p> <p>・保:「パコームから手紙が届いてますよ」とプリントが入った封筒を持って登場。</p> <p>・講:プリントを見せながら『お腹を空かせている友達を助けてください』だって」</p> <p>・保:子ども達にプリント配布。</p> <p>・講:「お友達何人いるかな?数えてみよう」子ども達と一緒に指さしながら「いち・に…全部で2」と数え「2人」を確認。</p> <p>・講:「何か美味しいものないかな?」とポケットなど探索。</p> <p>・保:「りんごならありますよ」とシールを提示。</p> <p>・講:匂いや味見をする感覚行動の後、「おばけと同じ数の2個ください」と意思表示をしてシールを取る。</p> <p>見本行動「みんなも一緒に数えてね」と右手・左手の順に「いち・に、ストップ。全部で2」と(シールを)2個取り「ピンクちゃんに1つ、はいどうぞ。青ちゃんに1つ、はいどうぞ。仲良く分けっこ」と1対1対応で貼っていく。(シールのゴミは皿の中)。</p> <p>・講:「みんなの友達にもあげようか」と改めて数を確認。</p> <p>・保:子ども達からの「(2個)ください」のこぼれを受けて見本提示同様シールを両手で取らせていく。</p> <p>※「いち・に」と一緒になって数え、3個目に手を伸ばす子には「ストップ」の声を掛けていく。また自ら手を伸ばさない子には講師・保育士が手の平に数えながら載せていく。</p> <p>・子:シールを両手で数えて「2個」取り、見本同様貼っていく。</p> <p>・講:子ども達と仲良く分けられたことを確認(花丸やスタンプ利用も良い)。「ありがとうって言うてるよ」と称賛。「じゃーまたねー、バイバイ！」と言いながらプリントを回収し<活動②>へ進む。</p>		<p>P1</p> <p>P1用シール1人2枚</p>
			<ul style="list-style-type: none"> ・プリントの入った封筒を届ける ・プリント配布 ・シール提示 ・シール配布 ・称賛 ・プリント回収
活動②	表現	人形作りに興味を持ち、完成した人形を使ってごっこ遊びを楽しむことができる	パコーム人形2種
設問	パコーム人形を作って遊びましょう。		
活動内容	<p>・保:「ただいま」と言いながら封筒に片手を差し込んで提示。</p> <p>・講:「パコームが帰って来たみたいよ」。提示された封筒を受け取りながら自分の手に差し込み裏表確認。</p> <p>「あれ?パコームいないね」</p> <p>・保:「先生!ここにいましたー」とパコーム人形2種提示。</p> <p>・講:「良かったね!迷子にならない様に、ここに付けてあげようか」</p>		教材

<p>制作見本①皿からパコーム人形を出して(2種どちらからでもかまいません)両面テープを剥がす。(ゴミは皿の中)</p> <p>②封筒を手差し込んでパコーム人形を貼る ※子ども達は、封筒を机の上に置いて貼らせてかまいません。その時封筒の切り口が下向きになる様に講師・保育士が気を付けてあげてください。</p> <p>③もう一枚のパコーム人形も同様に封筒の反対側に貼っていく</p> <p>貼れた封筒の裏表を「くるくる変身!」と言いながら見せ、表情の変わる様子に興味を持たせる。「みんなのパコーム君もあるかな?」</p> <ul style="list-style-type: none"> 保: 「ありますよ」と皿に入った材料提示。 講: 「みんなもパコームを貼ってあげようか? 貼りたい人、はい!」と意欲を高め、両手を出して「ください」の意思表示の見本を見せる。 保: 「はい、どうぞ」と先ずは講師に渡す。 講: 「ありがとう」と受け取る。 子: 講師同様「ください」「ありがとう」のことばと共に材料を受け取り制作を始める。 ※「ください」とことばでうまく言えなくても意思表示が出来れば良い。 ※制作はできる限り自分でさせるが、見守りながら必要に応じて補助する。 講: 子ども達と完成した人形を手にはめて見せ合う。かけっこ・かくれんぼ・ジャンプなどいろいろな動きとことばを入れながら、ごっこ遊びを楽しむ。最後に「何だか眠くなってきたみたい」「おやすみなさい」とトレイの上や箱の中に人形を集めて終了する。 ※途中エレピなどでBGMを入れると盛り上がる。 	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 封筒提示 パコーム人形2種提示 材料配布 制作補助 子ども達とごっこ遊びを楽しむ エレピ演奏 人形回収
---	---

<p>数チャレ</p>	<p>教材</p>
<p>問 設</p>	
<p>内 容 ※今回は<活動①>を数のチャレンジとします。</p>	<p>保育士の役割</p>

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	最後まで集中して聞けるように読むことが出来たか
活動①数	1対1対応で2個を分けながら貼るやり方を提示したか
活動②表現	人形遊びに興味を持たせることが出来たか 制作の手順をし制っかり見せられたか
数チャレ	活動①に含む

楽習タイム♪

*** テーマ・数 ***

仲良くわけっこ

- 子ども達が好きなおやつ等、たくさん数のあるものを準備して「今日は幾つずつになるかな?」と期待を持たせて「一人にひとつ」のキーワードを繰り返し仲良くわけっこしてみましょう。
- 一人っ子のお子さんは大人が相手となってわけっこしてみましょう。

※「二人で分けたら幾つかな?」などと人数を確認してから始めます。
※最後は手にしたものの数を数えて「みんな同じだね」と確認できると良いでしょう。この時期の数の把握は2~3個が目標です。

細かいものならスプーンで「1杯ずつ」分けていても良いですね。量感覚を刺激します。

今月のえかきリズム

*** ジュース***

えかきリズムの動画はこちら

楽習タイムの動画はこちら